

# 9月定例議会

# 行政報告

(1)

平成19年9月定例議会は、8月31日に開会、20日までの会期中開かれています。議会初日には、行政報告と上程された各議案の大綱質疑、また11日、12日には一般質問が行われました。この後、各常任委員会で付託された議案を審議し、20日の最終日に採決が行われます。今号と次号の2回にわたり9月定例議会の行政報告についてお知らせします。

## 総務部関係

総務課

7月19日、「第1回権限委譲研究会」が開催され、権限委譲や業務委託を促進するため県及び市の担当者が活発な意見交換を行いました。

平成20年度の職員採用試験(一般上級、初級、初級消防吏員)の受け付けを8月1日から22日までの期間で実施しました。第1次試験は、9月16日に県町村会の統一試験として実施を予定しています。

税務課

平成18年度の市税の収納状況は、調定額が43億6452万350円、収入済額が37億9413万5622円となっています。

## 企画部関係

総合政策課

7月31日、地域に住む若者と市長が意見交換をする「ヤング市民と市

「北秋田市個人情報保護審議会」の委員は、新たに2年間の任期で、それぞれ5名の委員を再任しました。6月1日を調査日として全国一斉に行われた「平成19年商業統計調査」は、市内の卸し・小売業の約600事業所を対象に調査を終えました。

## 市民生活部関係

保険課

国民健康保険前期高齢者受給者証の交付者数は2290名、老人保健受給者証の交付者数は7404名、福祉医療受給者証の交付者数は4004名です。(8月1日現在)

医療推進課

整地工を主とした(仮称)北秋田市民病院2次造成工事(工期5月2日から12月20日)は順調に進捗しており、工事に伴う立木の伐採とその処分も終了しました。現在、建設工事着工に向けたスケジューリング調整等鋭意作業しており、入札、契約と遺漏なきよう進めていきます。

財政課

平成19年5月12日から8月10日までの工事等発注状況(500万円以上)は28件、契約額は6億9605万4千円でした。

広報情報課

本年6月30日で任期の満了となった「北秋田市情報公開審査会」及び

7万4千円の減収となりました。保健センター

保健センター

4月から始まった成人検診事業は合川、森吉及び阿仁の3地区では集団検診が終了し、受診状況は、基本健康診査2583名、胃がん検診1243名、胸部総合検診2431名、骨粗しょう症検診230名、喀痰検査47名、子宮頸部・卵巣がん検診338名、大腸がん検診2522名、乳がん検診310名、前立腺がん検診828名、肝炎ウイルス検診160名で、鷹巣地区は現在実施中です。

生活環境課

6月3日、大館・北秋田地区水防訓練が米代川河川敷で開催され、有事を想定した水防工法等の訓練を鷹巣・森吉支団が参加し実施しました。新規格の市指定ごみ袋は、7月上旬から市内各小売店で販売開始されました。



(仮称)北秋田市民病院2次造成工事は工期を12月20日とし、順調に進められています。

## 福祉事務所関係

福祉課

8月1日現在の生活保護世帯数は325世帯434名となっています。戦後62年目を迎えた戦没者追悼式が、遺族236名参加のもと、それぞれ地区ごとに開催されました。

7月12日、第57回社会を明るくする運動の集会和パレードが19団体270名の参加のもと開催され、犯罪や非行の防止について広く市民に啓蒙活動を行いました。

5月16日、少子化対策として「北秋田市コウノトリ委員会」の委員20名に委嘱状を交付し、会長に和田テエ子氏(鷹巣町商工会女性部長)を選任しました。また、8月19日に北欧の杜公園で第1回「男と女の出会いのBa ベキユー交流会」を開催し、市外からの参加者も含め44名が



犯罪や非行防止について啓蒙活動を行なった社会を明るくする運動パレード。

集い、交流を図りました。

高齢者支援課

介護予防・地域支え合い事業「食の自立支援事業」の一部を地域支援事業の「配食見守りネットワーク事業」に移行し、配食サービスを活用した高齢者世帯の安否確認と見守りを実施することにしました。このため、現在166名の登録利用者がいる同支援事業は136名が同ネットワーク事業の対象となりました。

地域包括支援センター

地域支援事業における介護予防事業の状況は、7月末現在、森吉、阿仁地区の該当者は149名で、内39名に運動器の機能向上、栄養改善、口腔機能向上等のサービスを実施しています。また、包括的支援事業は、7月末現在、電話・来所・訪問等による相談は延べ725件、虐待を含む権利擁護も146件含まれ、それぞれのケースに応じ対応しています。

## 産業部関係

商工観光課

7月14日、北秋田市米代川花火大会が米代川河川敷公園で開催され、鮮やかな花火が約2万人の観客を魅了しました。

また、「阿仁の花しょうぶ祭り」(7月1日、15日)には約6千人、「合川あじさいまつり」(7月22日)に

は約4千人、「森吉山麓たなばた火まつり」(8月7日)には約1万人、「合川ふるさとまつり」と合川まとい(8月14日)には約6千人、「阿仁の花火と灯籠流し」(8月16日)には2万人の入込客がありました。中心市街地活性化対策は、8月末までに「空き店舗等活用事業」を活用し、2件が新たに承認され、それぞれ事業を進めています。この事業では現在まで述べ総数で15店舗が新規に開設しています。

農林課

8月1日、都内において秋田県企業誘致推進協議会主催の「秋田県・県内市町村と首都圏企業との懇談会」が開催され、県内に誘致済み企業本社、親会社の代表などが出席し意見交換を行い、企業誘致の今後についての多くの参考情報が得られました。

農林課関係

今年度のあきたこまちの出穂期(圃場全体の出穂50%)は8月3日で平年より2日早く、草丈は短め、茎数は平年並みの生育となっています。病害虫についても、いもち病の発生が一部圃場で見られましたが、平年と比較し少なくなっています。きゅうりは、定植から天候に恵ま

れ生育は順調で、7月末で収量・単価とも対前年比125%ほどの増、トマトは、収量・単価とも平年並みに推移し、スイートコーンは、生育も順調で近年にない高値の販売となっています。その他の野菜も全体的に生育も良く、収量・単価とも平年並み以上となっています。

森林課

森林施策計画は、旧町の計画に基づき実施していましたが、7月21日をもって旧合川町の施策計画が終期となり、新たに市森林施策計画(5カ年)の策定を行い、7月17日に県の認定を受けています。

環境課

松くい虫防除対策事業は、昨年度から伐倒駆除を実施してきましたが、今年度は現在まで88本が確認され県にサンプル調査を依頼しています。広範囲に被害がみられることから、今後の拡大が懸念されます。



近年にない高値の販売となっているスイートコーン